

消防学校だより

令和3年1月号

発行年月日 令和3年1月28日
発行 宮崎県消防学校

新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いたします。

第34期中級幹部科入校

令和3年1月14日(木)から1月22日(金)の7日間で第34期中級幹部科研修を実施しました。
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県独自の緊急事態宣言が発令される中でしたが、消防職員に対する教育訓練は代替えの効かない重要なものであるとの考えから実施しました。
各消防本部の事情もあり入校生は7名でしたが、教育訓練の効果は得られました。



宮崎市	三田井	巧	司令補
宮崎市	川	畑 賢 典	消防士長
都城市	楠	圭 太	司令補 (総代)
都城市	永	山 智 仁	司令補
日向市	長	倉 安 宏	司令補
日向市	赤	澤 亮 信	司令補
西臼杵	飯	干 貴 史	消防士長

公務員倫理



1月14日(木)、学校長による公務員倫理の講義を行いました。「組織の中心的な役割を担う中級幹部職員は、部下職員の模範であることから、部下職員より高い倫理意識を持って行動する必要がある。また、職場集団のモラル(士気)を高めていくとともに、職員一人ひとりのモラル(倫理)を高めていくことが肝要である。」と伝えました。

するは一時、名は末代

つらいこと、嫌なことでの一時我慢してやれば済むことであり、すべきことをしなければ不名誉は後々まで残る。すべきことは苦痛があってもしなければならない。

人事管理



1月15日(金)、宮崎市消防局 杉村 廣一 局長に人事管理について講義していただきました。

講義では「人事管理は、人をガチガチに管理することではなく業務の目標を達成するために職員管理に必要な仕組みであり、地公法や条例等に定められている人事管理上の基本を頭に入れておくことは必要。職場の人事管理を適切に行うには、普段のコミュニケーションが重要になる。」と述べられました。

インバケット研修

1月15日(金)、優先順位設定力の向上・問題解決力の向上を目的にインバケット研修を行いました。この研修は概念化能力と対人関係の処理能力を強化するもので、絶対的な答えはありませんが、様々な事柄への気づきや、自分自身の仕事の進め方の癖を知ることで部下職員の指導時にも役立つと考えています。



消防財政

1月18日(月)、消防財政の授業をweb会議方式で実施しました。

東児湯消防組合消防本部 瀬川 幸一郎 総務課長に東児湯消防本部から本校へ向けて講義していただく形で行いました。今回、初めての取り組みで通信回線の安定化など課題は残りましたが、効果のある授業となりました。



文書管理

1月18日(月)、県総務課 文書・情報公開担当 山本 理志 主幹に個人情報保護制度と情報公開について講義をしていただきました。消防機関として情報公開するべきものと、公開すべきでないもの(情報)をしっかりと学びました。



校外研修

1月19日(火)、今年度完成した県防災庁舎内3階総合対策部室で危機管理課、消防保安課から講義を受けました。

消防保安課の石倉 義紀 主幹から消防応援の現状と課題と題して、緊急消防援助隊の制度、計画や出動手続きを学び、午後からは、危機管理課の米満 義人 専門主事から火山対策、日隈 秀光 主幹から南海トラフ地震に対する本県の取り組みについて学びました。また、防災庁舎を県財産総合管理課職員の案内で視察し、通常立ち入れない屋上ヘリポートや庁舎地下の免震構造なども見学しました。

災害対策部室での講義風景



防災庁舎視察



メンタルヘルスと惨事ストレス

1月20日(水)、消防庁緊急時メンタルサポートチームの公認心理師 臨床心理士 首藤 啓介 氏に、惨事ストレスとデフュージングについて講義していただきました。

講義では、惨事ストレスについて復習し、誰もがメンタル系疾患に罹患する可能性があることを理解し、1対1での傾聴の演習、ピアサポート(仲間同士でのサポート)を想定したロールプレイ。1対複数の傾聴の演習、デフュージング(1次ミーティング)を想定した演習を行いました。リーダーとして自分自身をケアし、対処のお手本を示すのも重要な役割となります。



人権同和対策・LGBT

1月21日(木)、県人権同和対策課 加治屋 誠朗 主査を講師に招き「ハラスメント・LGBT 研修」を行いました。

「思い込み」や「見た目による偏見」ありませんか? 「知らない・気づかない」、「固定観念・思い込み」が、「偏見」や「差別」につながってしまう。

人権とは・・・私たちが幸せに生きるための権利。相手の立場に立って「思いやり」、自分を大切に「自己肯定感」を持つことなどを話されました。



指揮訓練

1月20日(水)、21日(木)で指揮シミュレーション訓練を実施しました。訓練は指揮能力の向上、指揮板の記入などを重点的に実施し、情報収集、部隊管理を確実に行う事が消防目的を確実に達成することはもとより、隊員の安全管理につながる事を理解しました。



課題発表

1月22日(金)、課題発表を行いました。

宮崎市
三田井 巧

宮崎市
川畑 賢典

都城市
楠 圭太

都城市
永山 智仁

日向市
長倉 安宏

日向市
赤澤 亮信

西臼杵
飯干 貴史



何事にも真摯に取り組んでいただきありがとうございました。

2月の主な行事

・初級幹部科

2月24日(木)～3月9日(火)

宮崎県消防学校

担当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp